令和３年度事業報告

**１　概　　要**

「和歌山県における高齢化の状況」の資料によりますと、令和３年１月１日における和歌山県の６５歳以上人口は、３０９，８１４人で、高齢化率は３２．８％となっており、高齢化の状況としては、全国で１０位、近畿府県内では１位となっています。

このような状況の中、働く意欲と能力を持った高齢者が地域社会の活性化に貢献していくことが、ますます重要となってきています。

しかしながら、令和２年度に引き続き令和３年度においても、新型コロナウイルス感染症による影響により、当初計画していた事業やイベントなどが縮小や延期、又は中止を余儀なくされ、事業運営も非常に難しいものとなりました。

シルバー人材センターは、健康で就労意欲のある高齢者に、「臨時的かつ短期的または軽易な就業」を提供することにより、生きがいのある生活の実現、地域社会の福祉の向上と活性化に寄与する役割を担っています。

当シルバー人材センターにおいても、「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき、「会員の増強」、「就業機会の確保・拡大」、「安全・適正就業の徹底」等を推進するとともに、会員・役員・事務局職員が一丸となって、地域に信頼され魅力あるセンターとなるよう努めてまいりました。

事業実績につきましては、請負・委任の受注件数２，３５３件、契約金額１７０，１２６，７３８円、就業率７３．３％、労働者派遣事業の受注件数３０件、契約金額１７，５７６，６０３円となっています。

**２　会　　議**

センターの事業は、定時総会、理事会（役員会）の決定に従い執行されました。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会議等 | 開催日 | 主な内容 | 開催場所 |
| 監　　査 | 令和3年5月7日 | 1. 令和3年度定期監査 | 当センター事務所 |
| 第1回  理 事 会 | 令和3年5月14日 | 1. 令和2年度事業報告 2. 令和2年度決算報告 3. 役員（理事・監事）の選任について 4. 定時総会の招集等に関する事項について 5. 会員表彰について 6. 公益社団法人和歌山市シルバー人材センター定款の一部改正について 7. 報告事項 | 和歌山市  あいあいセンター  3階　会議室第3・4 |
| 定時総会 | 令和3年6月15日 | 1. 令和2年度事業報告 2. 令和3年度事業計画 3. 令和3年度収支予算 4. 令和2年度決算承認の件 5. 監査報告 6. 公益社団法人和歌山市シルバー人材センター定款の一部改正について 7. 役員（理事・監事）選任の件 | 和歌山市勤労者総合センター  6階 文化ホール |
| 第2回  理 事 会 | 令和3年6月15日 | 1. 理事長、副理事長、専務理事の選定 | 和歌山市勤労者総合センター  3階 特別会議室 |
| 第3回  理 事 会 | 令和3年10月28日 | 1. 令和3年度第1回補正予算 2. 報告事項 | 和歌山市  あいあいセンター  3階　会議室第3・4 |
| 第4回  理 事 会 | 令和3年11月29日 | 1. 職員の給与に関する規程の一部改正について | 持ち回り決議 |
| 第5回  理 事 会 | 令和4年3月25日 | 1. 令和3年度第2回補正予算 2. 令和4年度事業計画 3. 令和4年度収支予算 4. Ｄ＆Ｏ保険の件 5. 報告事項 | 和歌山市  あいあいセンター  3階　会議室第3・4 |

**３　知識・技能講習会の開催**

会員の就業職種の転換も視野に入れた、就業に必要な知識や技能の向上、安全・適正就業基準、作業別安全･適正就業基準、会員就業規則の徹底などに関する各種講習会を開催しました。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 講習会内容 | 開催日 | 開催場所 | 参加人員 |
| 整理収納・掃除講習会 | 令和3年11月4日 | 和歌山市あいあいセンター  3階会議室第1第2 | 27名 |
| 接遇研修 | 令和3年11月16日 | 和歌山市あいあいセンター  3階会議室第1第2 | 26名 |
| 接遇研修 | 令和3年11月18日 | 和歌山市あいあいセンター  3階会議室第3第4 | 24名 |
| 特殊車両（パッカー車）使用講習会 | 令和3年11月25日  午前の部 10:00から | 和歌山市福島  市民スポーツ広場 | 15名 |
| 特殊車両（パッカー車）使用講習会 | 令和3年11月25日  午後の部 13:30から | 和歌山市福島  市民スポーツ広場 | 4名 |

※草刈機安全使用講習会、植木剪定実技講習会を２月～３月に開催予定でしたが新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止としました。

**４　高齢者活躍人材確保育成事業（「生涯現役社会」の実現を支援する技能講習会等）**

　　　　　　高齢化や労働力人口の減少が進行する中、人手不足分野や現役世代を支える分野における高齢者の就業の促進を目的とした、以下の講習会等（（公社）和歌山県シルバー人材センター連合会（以下「県連合会」という。）が主催）の開催に向け協力しました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 講習会等内容 | 開催日 | 開催場所 |
| はじめての家事支援講習 | 令和3年10月19日～20日(2日間) | 田原学園（和歌山市秋月）  （参加者4名） |

**５　剪定作業に係る後継者育成事業**

　　県連合会が主催する紀北第２ブロック（和歌山市、海南市）のセンター会員を対象とした植木剪定の技能講習会を２月に海南市で開催を予定しており、全面的に協力し当センターからも４名が参加予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

**６　広　　報**

センター事業の目的や事業内容を広く周知するため、以下の普及啓発活動を行いました。

（1） 和歌山市地域包括支援課が実施している各地域包括センター（１５か所）のセンター長会議(オンライン会議)に、当センター事務局長が出席して各地域包括支援センター長にシルバー事業の普及啓発とチラシの設置等をお願いしました。

（2） 市民が多く集うイオンスタイル和歌山で、令和３年１２月１５日にシルバー人材センター事業説明ブースを設置し、理事長、総務委員会委員長、就業開拓委員会委員長、役職員、地域班班長で、施設利用者にセンター独自のチラシ及びポケットティッシュを配布して普及啓発を行いました。

（3） ホームページを随時更新し、更なる就業開拓の拡大、会員の獲得に努めるとともに公益法人として業務内容、就業情報、財務諸帳表等の資料を掲載し、情報提供を行いました。

（4） 当センターが作成したチラシを和歌山市、民間企業、関係団体に設置し、シルバー人材センターの仕組みを広く理解していただき、より一層市民に利用していただくとともに、高齢者の入会に努めました。

（5） センターが、指定管理者として管理運営を行っている『西庄ふれあいの郷』のイベント（当センター主催）参加者及び来園者にチラシを手渡し、普及啓発を行いました。

（6） 県連合会の広報活動（テレビ和歌山、和歌山放送、市報わかやま等）に全面的に協力し、就業開拓及び会員獲得に努めました。

　　　令和３年１０月６日・１３日にテレビ和歌山の番組「マエオカテツヤのいきいきシルバーライフ」にて、和歌山市から指定管理を受けて管理運営を行う「西庄ふれあいの郷」で取材に応じ、いきいきと作業をする会員の様子やインタビューに答える風景が放映されました。

（7） 和歌山市の支所・連絡所７か所（名草、和歌浦、紀伊、川永、岡崎、安原、和佐）で出前による入会説明会を開催した際、事前に周辺地域へチラシをポスティングして普及啓発を行いました。

（8） 令和３年度高齢者活躍人材確保育成事業の一環として、県連合会からチラシ配布業務を請け、事業普及啓発用チラシ３３，０００部を地域班が中心となって配布を行いました。

（9） １０月の『シルバー人材センター事業普及啓発促進月間』に、以下の通り普及啓発活動及びチラシの配布等を行いました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 実施内容（参加人数、配布部数等を含む） | 実施場所等 |
| 令和3年10月8日 | 市老連スポーツ大会の参加者等に普及啓発用チラシ配布  参加者：理事長、就業開拓委員会委員1名、事務局職員2名、県連合会職員1名 | 和歌山城砂の丸広場 |
| 令和3年10月13日 | 木本地区地域班  神社境内の落葉清掃及び枝切、除草作業  参加者　会員及び職員　30名  会員紹介キャンペーン、会員募集中のチラシ配布  協力依頼（部数各200部） | 木本八幡宮 |
| 令和3年10月20日 | 西脇・加太地区地域班  歩道の清掃作業  参加者　会員及び職員　14名  会員紹介キャンペーン、会員募集中のチラシ配布  協力依頼（部数各200部） | 松源西庄店から三ツ池下までの歩道 |
| 令和3年10月29日 | 貴志地区地域班  歩道の清掃作業  参加者　会員及び職員　15名  会員紹介キャンペーン、会員募集中のチラシ配布  協力依頼（部数各200部） | 次郎丸交差点から土入児童公園までの歩道 |

**７　会報『和歌山市シルバーだより』の発行**

当センターの事業内容を掲載した広報誌「和歌山市シルバーだより」を２回発行し、関係機関及び地域班長を通じ会員に配布しました。

**８　入会説明会**

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、例年開催していた入会説明会は３密を避けるため、前年度に引き続き中止として、高齢者で豊かな経験や技能を生かすことのできる会員の増強を図るため、事務局で個別に入会説明を随時行いました。

また、出前による入会説明会を和歌山市の支所・連絡所７か所で、３密を避ける形で開催して、年間延べ１２２名の入会がありました。

　　出前入会説明会

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日　程 | 開催場所 | 参加人数 |
| 令和3年11月19日 | 名草支所 | 3人 |
| 令和3年11月22日 | 和歌浦支所 | 4人 |
| 令和3年11月24日 | 川永支所 | 3人 |
| 令和3年12月2日 | 岡崎支所 | 3人 |
| 令和3年12月3日 | 紀伊支所 | 8人 |
| 令和3年12月7日 | 安原支所 | 2人 |
| 令和3年12月8日 | 和佐支所 | 3人 |

　※参加２６名中９名の入会がありました。

**９　未就業会員相談会の実施**

就業開拓委員会が中心となり、令和３年４月１日から令和３年１２月３１日までの９か月間、未就業の会員を対象に令和４年２月に相談会を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止として、代わりに未就業会員にアンケート調査を実施し、２６名の回答があり、就業提供に努めました。

**10　社会奉仕活動**

　　シルバー人材センターの基本理念である『自主・自立、共働・共助』の趣旨を理解し、地域社会に貢献するため令和４年３月に和歌山城にて除草、清掃の社会奉仕活動を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため市当局、その他情報を収集した結果、会員の安全を最優先に考え中止しました。

**11　地域班活動の助成及び協力**

1. ４２地区２９班の地域班を対象に円滑な活動ができるよう、助成金の申請があった６地区４班に対して助成しました。
2. 地域班４地区３班（木本地区、西脇・加太地区、貴志地区）で独自に企画したボランティア活動（清掃、除草作業会員５１名が参加）に協力、支援しました。
3. 地域班を通じ、会員紹介キャンペーン「１会員１人紹介運動」を展開し、会員入会の促進に努めました。
4. 地域班活動の連携と親睦を図るため、令和３年１１月１７日に西脇・加太地区、有功・直川地区、貴志地区、湊・野崎地区、木本地区（幹事地区）地域班から３５名が参加し、「西庄ふれあいの郷」においてゲートゴルフ大会が開催され、大会には理事長が招かれ、挨拶を行った後ゲームに参加して親睦を深め全面的に協力しました。

**12　地域班班長会議の開催**

会員相互の連帯意識と親睦を基調に、センターと会員の緊密な連絡体制を整え、積極的意欲を持って事業効果を高めるとともに地域の発展に貢献するために地域班班長会議を開催しました。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 開催日 | 主な内容 | 開催場所 |
| 第1回 | 令和3年8月11日 | 1. 委嘱状の交付 2. センターの現状について 3. 地域班の役割について 4. 助成金の申請について 5. 1会員1人紹介運動について 6. 県連合会の「チラシ全戸配布」事業について 7. 地域での会員獲得活動について 8. その他 | 和歌山市  あいあいセンター  3階　会議室第3・4 |

※第２回地域班班長会議を３月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とし、資料送付による対応をしました。

**13　職群班活動の助成及び協力**

職群班９班を対象に円滑な活動ができるよう、申請のあった５班に対して助成金の交付を行いました。

**14　職群班班長会議の開催**

会員の共働・共助を基本とした連帯意識と親睦を基調とした安全な作業遂行を促進することにより、事業効果を高めるとともに職群班の問題点などを検討するため、職群班班長会議を開催しました。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 開催日 | 主な内容 | 開催場所 |
| 第1回 | 令和3年8月31日 | 1. 後継者の育成及び職群班の拡充 2. 就業開拓及び会員獲得 | 和歌山市  八番丁館  4階　会議室 |

※第２回職群班班長会議を３月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とし、資料送付による対応をしました。

**15　総務委員会の開催**

センター事業全般の課題を検討するため、以下のとおり総務委員会を開催しました。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 開催日 | 主な内容 | 開催場所 |
| 第1回 | 令和3年7月29日 | 1. 委員長の選出について 2. 実績報告について 3. ゴールド会員の状況について 4. 会員獲得について 5. 事業推進員について 6. インボイス制度について 7. ショートメッセージの利用について 8. 事務局の人事について 9. その他 | 和歌山市  あいあいセンター  3階　会議室第1 |

※第２回総務委員会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止し、各委員に関係資料を送付しました。

**16　就業開拓委員会の開催**

　　就業機会の確保と拡大を推進するため、以下のとおり就業開拓委員会会議を開催しました。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 開催日 | 主な内容 | 開催場所 |
| 第1回 | 令和3年8月20日 | 1. 当センターの現状について 2. 令和2年度未就業会員アンケート調査結果について 3. 就業開拓実施報告 4. 今後の就業開拓について | 和歌山市  あいあいセンター  3階　会議室第1 |
| 第2回 | 令和3年11月30日 | 1. 事業実績報告 2. 就業開拓実施報告 3. 未就業会員相談会実施について 4. 今後の就業開拓について | 和歌山市  あいあいセンター  3階　会議室第4 |

※第３回就業開拓委員会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止し、各委員に関係資料（令和３年度未就業会員アンケート調査の結果報告等）を送付しました。

**17　安全・適正就業委員会会議の開催**

　　センター会員の安全・適正就業を推進するため、以下のとおり安全・適正就業委員会会議を開催しました。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 開催日 | 主な内容 | 開催場所 |
| 第１回 | 令和3年7月6日 | 1. 安全・適正就業委員会委員の委嘱 2. 委員長・副委員長の互選 3. 安全・適正就業委員会の役割について 4. 事故報告について 5. 安全・適正就業強化月間について   ・安全・適正就業講習会開催について  ・安全・適正就業パトロールの実施について  ・機械器具点検について   1. 地区安全対策員について 2. 今後の事故防止対策について | 和歌山市  あいあいセンタ―　3階　会議室第1 |
| 第２回 | 令和3年12月10日 | 1. 事故報告について 2. 事故者の事情聴取 3. 今後の事故防止対策について   ・安全・適正就業パトロール報告 | 和歌山市  あいあいセンタ―　3階　会議室第3 |
| ※３月に第３回安全・適正就業委員会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止し、各委員に文書で事故状況、安全に関する事業報告等を通知して今後の参考としていただきました。 | | | |

**18　年度別事故発生状況**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 総件数 | うち就業中 | | | うち就業途上 | | |
| 傷害 | 賠償 | 計 | 交通事故 | 自己転倒 | 計 |
| 平成29 | 5 | 2 | 2 | 4 | 0 | 1 | 1 |
| 平成30 | 5 | 0 | 4 | 4 | 0 | 1 | 1 |
| 令和1 | 5 | 2 | 3 | 5 | 0 | 0 | 0 |
| 令和2 | 7 | 1 | 6 | 7 | 0 | 0 | 0 |
| 令和3 | 5 | 1 | 4 | 5 | 0 | 0 | 0 |

**19　地区安全対策員会議の開催**

　　令和３年度の地区安全対策員会議を令和３年７月３０日に開催して委任状を交付するとともに地区安全対策員の役割を説明して安全・適正就業の徹底を図りました。

**20　安全・適正就業月間の実施（７月１日～７月３１日）**

　　センターは「働く」ことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に貢献していくことを目的としており、事故につながる危険な作業は受注しないなど、日頃から安全・適正就業に対する意識の高揚を維持するため、国が実施する「安全週間（７月１日から７月７日まで）」に合わせて７月を安全・適正就業強化月間と定め、以下のとおり実施しました。

　（1） 安全・適正就業強化月間中に、安全就業啓発用垂れ幕を和歌山市八番丁館東側に掲出し安全就業の啓発を実施。

　（2） 新型コロナウイルス感染症の影響により感染防止対策として、例年、開催している会員を対象にした安全・適正就業講習会の開催を中止として、代わりに「安全就業」のためのチェックポイント、熱中症対策、交通安全のリーフレットを事務局で配布して安全就業の徹底を呼びかけました。

　（3） 安全・適正就業委員会による安全パトロールを実施して、就業場所を巡回し指導を行いました。（令和３年７月２８日）

　（4） 地区安全対策員会議を開催して、地区の安全就業徹底を図りました。

**21　安全・適正就業パトロール**

安全・適正就業委員会委員による安全パトロールを次のとおり実施して巡回指導を行い、また、随時、安全・適正就業推進員及び事務局職員が就業場所を巡回し安全・適正就業の啓発を行いました。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年月日 | 巡回場所 | 作業内容 | 巡回者 |
| 令和3年7月28日 | 紀伊配水池 | 草刈、集積作業 | 安全・適正就業委員会　　7名  事務局　2名 |
| 令和3年7月28日 | 和歌山市北コミュニティセンター | 草刈、除草、搬出作業 | 安全・適正就業委員会　　6名  事務局　2名 |

**22　安全・適正就業に関する研修会への参加**

　　県連合会主催の令和３年度安全・適正就業研修会に参加予定をしていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催が中止されました。

**23　機械器具等の点検および法人車の点検洗車**

　　安全・適正就業の一環として、職群班班長に依頼して機械器具点検を兼ねてセンターの倉庫整理および法人車の点検と洗車を実施しました。（令和３年８月３１日）

**24　公平な就業機会の推進**

シルバー人材センターの基本理念である共働・共助の精神に基づき、より多くの会員に適正かつ公平に就業機会の場を提供できるように、公共及び公社・公団関係の長期継続就業会員に『公益社団法人和歌山市シルバー人材センター公共施設会員就業基準』を適用し、より多くの会員に就業機会の場を提供しました。

**25　要請活動**

令和３年８月３０日、和歌山市議会議長に、超高齢社会にチャレンジするシルバー人材センターの決意と支援の要望について、理事長、副理事長、事務局２名が要請活動を実施し、また、和歌山市長に対し、同様の要請文及びパンフレットによる要請活動を行いました。さらに、インボイス制度にかかる対応として、シルバー人材センターに対する支援を求めるため、和歌山市議会宛に請願を行い、内閣総理大臣をはじめ関係各大臣に意見書を出していただきました。

**26　職業紹介事業**

「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」（昭和６１年１０月１日に施行）第３８条の規定に基づき、臨時的な雇用の斡旋である職業紹介及び職業相談を実施しました。

**27　労働者派遣事業**

　　県連合会と連携の下、以下のとおり実施しました。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 派遣労働登録会員（人） | | | 受注件数（件） | | | 契約金額（円） | | | 就業実人員  （人） | 就業延人員  （人日） |
| 男 | 女 | 合計 | 公共 | 民間 | 合計 | 公共 | 民間 | 合計 |
| 105 | 26 | 131 | 3 | 27 | 30 | 5,259,513 | 12,317,090 | 17,576,603 | 85 | 3,239 |

**28　高齢者活用・現役世代雇用サポート事業**

サービス業、介護、育児等の人手不足分野・現役世代を支える分野における就業機会の開拓・仕事のマッチング等を図り、高齢者の活躍を推進するためコーディネーター３名を配置し、事業推進に努めました。

|  |  |
| --- | --- |
| 新規受注の受付 | 1,190件 |
| 仕事の問い合わせなどの対応 | 702件 |
| 企業等への訪問 | 44件 |
| 既存会員への説明および相談 | 632名  (うち、男性476名・女性156名) |
| 新規入会希望者への説明および相談 | 335名  (うち、男性 201名・女性134名) |
| 入会説明会の開催 | 26名  (うち、男性 14名・女性12名) |
| 就業に結び付けるための講習会の開催 | 2件 |

**29　会員表彰**

正会員として１０年以上にわたり在籍し、毎年１回以上就業された方々９名に対し永年表彰を、また役員として２期以上在任し、その職を退かれた方１名に役員表彰を、それぞれ理事長から表彰状と記念品を贈呈し、功績をたたえました。